

日本経営診断学会「第55回 全国大会」

報告希望者の募集について

2022年度の日本経営診断学会「第55回 全国大会」は、『ウェルビーイング時代の経営診断』を統一論題として、2022年10月7日（金）～10月9日（日）の日程で、松山大学 樋又キャンパス（愛媛県松山市）にて開催することになりました。報告をご希望される方は、下記の要領に従ってお申込みくださいますよう、お願いいたします。

1. 開催日程

10月7日（金）	午後	各種委員会，理事会
10月8日（土）	午前	自由論題報告，大学院生報告，診断事例報告
	午後	特別講演，統一論題報告，会員総会，学会賞表彰式，大学院生報告優秀賞表彰式，診断事例報告表彰式，懇親会
10月9日（日）	午前	自由論題報告，ラウンドテーブル・ディスカッション
	午後	自由論題報告，共同研究プロジェクト報告

※ 報告者数、講演者の都合等により、一部に日程変更が生じる場合があります。

※ 松山市内には多くの宿泊施設がございますが、本学会と同日程で、複数の全国規模の学会開催と、同じく全国規模のスポーツ選手権大会が開催されるようです。早めに航空券および宿泊予約をお取りくださいますよう、お願いいたします。

2. 報告希望の申込み方法

[申込方法]

- (1) 学会ホームページ内の「第55回 全国大会」のページより報告申込書をダウンロードし、E-mailにPDF ファイルを添付する形で、大会実行委員会（担当：河内 俊樹）宛（2022jmnda@gmail.com）までお送りください（お手数をおかけしますが、Word ファイルからPDF ファイルへの変換作業へのご協力をお願いします）。その際、件名に「報告申込書送付」と明記していただくと、大変助かります。
- (2) **報告希望申込みの期限は、7月15日（金）とします。**締切日以降の申込みは受け付けられません。
- (3) 報告希望申込み受付後、大会実行委員会から申込み受付の連絡をE-mail でいたします。7月18日（月）までに返信がない場合は、お手数ですが大会実行委員会までお問い合わせ下さい。

[注意事項]

- (1) 原則として、報告者は全員、本学会会員の方とします。
- (2) また、原則として、全国大会で報告する前に、各自が所属する部会等で報告することが義務付けられていますので、ご注意ください。（この要件についてご不明な点がございましたら、ご所属の部会にお問い合わせください。）
- (3) 報告希望者が多数の場合、プログラム編成上、報告できない場合があることをご了承下さい。
- (4) また、統一論題報告については、統一論題に関わるご報告をお願いします。統一論題報告希望者が多数の場合、自由論題でのご報告をお願いすることもありますので、予めご了承下さい。

3. 報告者の決定および予稿集原稿の提出について

- (1) 7月26日（火）までに、報告者の仮決定に関する連絡および予稿集原稿作成依頼を、E-mail にてご

連絡致します。予稿集原稿の作成依頼から提出締切日まであまり時間がありませんので、報告希望者は、あらかじめ予稿集原稿のご準備をお願いします。

- (2) 予稿集原稿につきましては、学会ホームページより「論文テンプレート」をダウンロードし、これに基づいて執筆して下さい。ただし、紙幅は4ページとします。また、テンプレートの最後にある英文タイトル、著者名、所属、メールアドレス、英語でのAbstract, Key word は記載する必要はありません。予稿集は打ち出し原稿をそのままデータ化しますので、論文テンプレートに従って丁寧に作成して下さい。ご協力をよろしくお願いします。
- (3) 予稿集原稿の提出は、E-mailにPDF ファイルを添付する形でお送りください（お手数をおかけしますが、Word ファイルからPDF ファイルへの変換作業へのご協力をお願いします）。**提出期限は、8月19日(金)です。**大会実行委員会への予稿集原稿の提出をもって、正式に報告者の決定となりますので、期日は厳守して下さい。期日までに予稿集原稿が到着しない場合には、報告は取消しとなりますのでご注意ください。

4. 大学院生報告優秀賞表彰の審査を希望される方へ

- (1) 大学院生報告優秀賞表彰の審査を希望される場合は、報告申込書の審査希望欄にその旨を明記し、上記の要領に従って、報告申込書および予稿集原稿（事前審査用論文となります）の提出をしてください。
- (2) 大学院生報告優秀賞表彰は、3つの申請区分（「一般院生部門」、「留学生部門」、「社会人院生部門」）を設けていますので、申込時に該当区分を明記してください。
- (3) 大学院生報告優秀賞表彰は、論文審査（事前審査）と発表審査（当日審査）の2段階で行われます。まず、論文審査で表彰候補者を絞り、その候補者のみに対して発表審査を実施いたします。発表審査対象者の公表はいたしません。また、大学院生報告優秀賞表彰式へ参加することも受賞の必須条件となりますのでご注意ください。以下に、論文審査と発表審査の評価項目を示しますのでご参照ください。

【 論文審査（事前審査）評価項目 】

評価項目	項目内容
独自性	A：研究内容の新規性，B：研究成果・知見の明確性，C：新領域開拓の期待性
論理性	A：誤字、脱字の状況，B：先行研究の渉猟性，C：精深かつ体系的知識性など
形式性	A：起承転結・三段論法など論文形式，B：現状分析・課題認識・改善策などの明確性，普遍的命題から個別的事例の命題を検討する演繹法，個別事例から法則性を見出す帰納法などの論文構成，C：文献・雑誌・統計資料の引用や明示の文献妥当性など

【 発表審査（当日審査）評価項目 】

評価項目	項目内容
説得性	A：時間配分・テンポの適切性，B：言葉の明確性，C：報告資料の作成・利用状況など
整合性	A：主題と結論の整合性，B：主題と章・節の整合性，C：発表内容が歴史研究・理論研究・実証研究・事例研究の中のどれと整合性が取れているかなど

5. その他

- ・ 大会プログラム等は、8月末頃に発送を予定しています。

【 報告申込みおよび予稿集原稿に関するお問い合わせ先 】

日本経営診断学会「第55回 全国大会」実行委員会事務局 河内 俊樹（松山大学）
電話：089-926-7703（河内研究室） E-mail：2022jmnda@gmail.com

※ お問い合わせは、原則 E-mail にてお願いいたします。